

# KANJO

Gunma Prefectural Tatebayashi Girls' High School

## School Guide 2026

夢中になれる 3 年間が、ここにある。



群馬県立館林女子高等学校



校長 小暮 真之

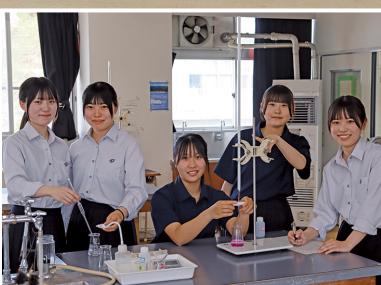
## 「思い出」を取り出すために

今日1日の生活を日記に書くとして、ノートに数ページも記述できる人はどれくらいいるでしょうか。人によっては「朝起きて学校に行って帰宅した」とたった一行で完結してしまうでしょう。こうなってしまうのは、朝起きて学校に行って帰宅することが日々繰り返される習慣になっているからです。意識することなくしている習慣的な行動は、驚くほど記憶に残りません。記憶に残らないのですから、いつの日か「思い出」として振り返ることもできません。

本校では「自分の意思で、自分の道を切り拓く」ことを最も大切にしています。事前に敷かれたレールの上を何も考えず機械のように動かされていくのではなく、自主性を発揮しながら日々行動していくのです。主体的に行動すれば、その後には必ず自分の足跡が残ります。そして、この足跡がいつの日か思い出と変わります。

自分で自分の道を開拓していくのは大変です。しかし、毎日を自分で創造していくというのはとても楽しいものです。そんな刺激に溢れた日々の、また長編の日記が書けるくらいたくさんのお思い出に溢れた人生の一歩を、本校で踏み出してくださいませんか。

小暮 真之



## CONTENTS

● 校長メッセージ	2
● 制服紹介	3
● 館女生の1日	4
● 32人学級～きめ細かな指導～	5
● 館女の進路指導～対談～	6
● 学校行事	8
● 部活動	10
● 活躍する卒業生	12

# 制服紹介

令和7年度から新しい制服になりました。創立108年の良き伝統を残しつつ、現代の価値観、気候、高校生の特徴なども考慮して作られた機能的な制服です。しかも洗濯機で洗うこともでき、とてもエコな制服です。



## ●ジャケット

ストレッチ性が高く、授業中も快適に着こなせる。撥水加工がされていて登下校中の急な雨でも安心。襟にはオシャレな紫ライン。

## ●ジャケットのエンブレム

ヤマツツジ、クロマツ、カルガモといった、地域のシンボルが描かれたデザイン。

なんとデザインしたのは館女生。

## ●ジャケットのボタン

さりげなくツツジがあしらわれたボタン。



## ●ネクタイ・リボン

それぞれ紫と赤があり、気分や好みに合わせて自由に選べる。ワンタッチで着脱も簡単。

## ●長袖シャツ

透ける心配のないブルーグレー。胸には館女を表す「K j」マークのワンポイント。

## ●スカート

館林市の花であるヤマツツジの赤、館林市の木であるクロマツの緑・紺を折り合わせた上品なチェック柄。



たべいこと  
田部井 心都：1年  
館林市立第三中学校出身

こみやりいな  
小宮 莉衣奈：1年  
館林市立多々良中学校出身



## ●ポロシャツ

館林の夏を乗り切る涼しくて快適な1枚。胸には館女を表す「K j」マークのワンポイント。

## ●ソックス

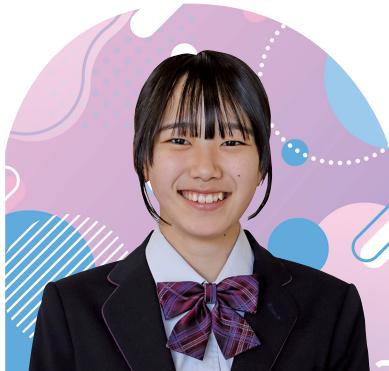
特別な行事の日だけは、女子高生らしく、全員がお揃いの紺のソックス。

かわしまゆうあ  
川島 悠愛：1年  
大泉町立南中学校出身

じぶや  
渋谷 ここみ：1年  
足利市立毛野中学校出身

# 館女生の1日

勉強や部活動、学校行事で充実した学校生活。何事にも積極的に挑戦し、それを楽しむのが館女生。



菊地 あゆみ

太田市立南中学校出身 1年

委員会：クラス会長

部活動：ダンス部

得意教科：国語と体育

ひとこと：購買のお弁当（オムライス）が大好きです



8:35

## 午後の授業

5時間目の授業は音楽。この日はグループごとにヴォイスアンサンブル「野菜の気持ち」の発表



です。グループで練習をしてきた成果を発表します。また、全員がパソコンを使ってクラスメイトの発表を評価します。



7時間目は総合的な探究の時間。この日は群馬大学医学部附属病院の小野里香織先生が講演をしてくださいました。女性の生き方について考えるため、一生懸命メモを取ります。



8:20

## 登校

館女の朝 S H R は8:40から始まりますが、余裕をもって登校。自宅から電車と自転車を利用して1時間ほどで到着です。この日は日直のため、先生からクラスメイトへの配布物を運びます。



8:30

## 午前の授業

1時間目の授業は数学。

単に公式や解き方を教わるだけではなく、先生は何度も「考えて」、「周囲の人と話し合ってみて」と投げかけます。たとえ苦手であっても、逃げずに授業についていけばいつの間にか得意になってしまっているというが館女の数学です。



8:50

## 昼休み

パン屋さんが出張販売に来てくれます。大好きな塩クリームパンを買うために、この日も友達と一緒にパン屋さんへ。無事にお目当ての塩クリームパンが買えました。



塩クリームパン



8:45

## 下校・部活動

ダンス部の練習が始まります。幼稚園生の時から習っていたダンスを高校でも続けています。もうすぐ発表会があるので、細かなフォーメーションにも気を配って話し合いを重ねます。



# 32人学級

## ～きめ細かな指導～

館林女子高校では「ホームルーム革命」を掲げ、令和7年度から32名学級を導入しました。

群馬県内の多くの県立高校では、1つのクラスに40名の生徒がいます。しかし、館林女子高校では32名だけで1クラスを作っています。人数が少ない分、生徒と先生が、また生徒どうしが、より強固な信頼関係で結ばれます。



関 柚理菜：1年  
加須市立昭和中学校出身

32人学級は、通っていた中学校のクラスの人数とほぼ同じであつたため、入学してすぐクラスの雰囲気に馴染むことができました。学校行事の際にはクラスメイトがまとまりやすく、あつと言う間に全員と仲良くなることができました。先生方も私たち一人ひとりのことをよく面倒見てくださっていると思います。



深野 楓音：1年  
足利市立第三中学校出身

先生方との距離が近く、相談しやすい雰囲気で、安心して高校生活を送ることができます。通常よりも教室のスペースに余裕がある分、実は館女の机は普通のサイズよりも一回り大きな机になっています。授業中、教科書・ノート・パソコンなど色々な物を置くことが多いので、とても快適です。



## 近年の主な合格実績

### 四年生大学

#### 国公立

横浜国立大学  
埼玉大学  
群馬大学  
新潟大学  
埼玉県立大学  
群馬県立県民健康科学大学  
群馬県立女子大学  
高崎経済大学  
前橋工科大学  
上越教育大学 等

#### 私立

上智大学  
明治大学  
青山学院大学  
立教大学  
中央大学  
法政大学  
芝浦工業大学  
同志社大学  
成蹊大学  
成城大学  
明治学院大学  
獨協大学  
國學院大学  
津田塾大学  
東京女子大学  
日本女子大学  
日本大学  
東洋大学  
駒澤大学  
専修大学  
文教大学  
獨協医科大学  
国際医療福祉大学  
高崎健康福祉大学 等

### 私立短期大学・公私立専門学校

育英短期大学  
國學院大學栃木短期大学  
佐野日本大学短期大学  
埼玉純真短期大学

太田高等看護学院  
館林高等看護学院 等



# 卒業 × 進路指導主事



いいづか さゆ  
**飯塚 紗唯**

令和6年度卒業。元吹奏楽部部長。  
佐野市立南中学校出身。  
群馬大学医学部保健学科 1年在学中。



いちかわ つばき  
**市川 椿姫**

令和6年度卒業。元生徒会長。  
館林市立第一中学校出身。  
横浜国立大学教育学部学校教員養成  
課程 1年在学中。



やつ せいいち  
**谷津 成一**

進路指導主事。英語科担当。  
教員17年目。  
青山学院大学文学部英米文学科卒。

## 進路実現に向けたリアルな高校生活

**谷津** 3年間、皆さんは勉強の他にも、部活動も生徒会活動といった課外活動も一生懸命やって、第1志望の大学に合格しましたね。そもそも、館女に決めたきっかけはどういうものでしたか。

**市川** 私は高校で特に英語を学びたいと思って色々な高校を探しました。その過程で館女を見つけて「英語指導に力を入れている」ということを知り、館女に決めました。

**飯塚** 最初は偏差値で見て自分に合う高校を探していました。その中で館女は家も近く、女子校という点に惹かれました。あとはやっぱり吹奏楽部があるという点です。

**谷津** 飯塚さんは佐野に住んでいるのですよね。確かに、今は佐野には女子校が無いですからね。では次の質問です。飯塚さんは吹奏楽部の部長として、市川さんは生徒会長や放送部員として、活躍していましたね。部活動や学校行事との両立て工夫したことはありますか。

**市川** 時期を見て比重を変えていたことです。例えば定期テスト期間は部活動や生徒会長としての仕事はセーブして、勉強に集中するようにしました。逆に大きな学校行事の前には生徒会長としての仕事に全力を尽しました。あとは帰宅してから時間を見つけて少しでも机に向かうよう心掛けました。

**飯塚** 私は部活動がとても忙しくて、2年生までは部活中心の生活でした。ただし、定期テスト2週間前からは、本気で勉強に集中しようと決めて、他の余計なことに一切気を取られないように気をつけていました。

**谷津** 以前「スマホのアプリを消す」と言っていましたよね。それはすごいですね。皆さんに共通しているのは、高い集中力ですね。皆さんの

エピソードは、動画に撮って全校生徒に配信したいくらいです(笑)では、3年間の館女生活で、自分自身の進路に対する考え方へ影響を受けた出来事はありますか。

**市川** 2年生の時に参加した「合格体験を語る会」ですね。もうすぐ3年生になるという時に「先輩はこれだけ頑張ったんだ」ということを知って「自分も頑張ろう」って決意できました。

**飯塚** 私も2年生の時の行事です。「大学教授等による模擬授業」で、大学の先生から講義を受けて「大学っていいな。大学に行ってみたい」と思いました。

**谷津** 館女のセールスポイントは他の学校よりも面倒見が良いことだと思います。今、群馬県の高校では「課外授業や補習を無くそう」という大きな流れがあります。しかし館女では、私が進路指導主事になってから様々なプログラムを開講しました。館女で「役に立った」とか「ありがたかった」と感じたサポートがあれば教えてください。

**市川** 課外授業が本当に役に立ちました。特に平日朝課外は1週間毎日出席すると、ほぼ全ての試験科目をカバーできました。あとは学習合宿ですね。最初は参加する気は無かったのですが、担任の先生に強く勧められたので仕方なく参加しました(笑)しかしそれが思った以上に充実していました。

**飯塚** 私の場合は8月上旬に群馬県吹奏楽コンクールがあり、夏休みの最初まではとにかく部活、部活という生活でした。「とにかく自主練をやらなきゃ」って感じでクラリネットを吹いていました。その上で個人的に自習室に通ったり、先生に質問に行ったり、館女を徹底的に利用しました。

## 先生の本気が伝わった“マンツーマン指導”

谷津 皆さんの中に「館女の環境を上手に使って、やるべきことをしっかりやれば、第1志望の大学に合格できる」という実感はあるということですね。誘導のような会話になってしましましたが（笑）では次の質問ですが、進路決定をする上で、誰のアドバイスが参考になりましたか。また、そのアドバイスの内容を教えてください。

市川 やっぱり担任の先生の影響は大きかったです。途中までは別の大学を志望していましたが、徐々に成績が上がってきて、担任の先生が「思い切って挑戦してみたら」って言ってくださって、今こうして大学に通っています。だからその一言は人生を変えてくださった一言ですね。

飯塚 私は受験を乗り越えた先輩の一言でしたね。「大学生活が本当に楽しくて充実している」という一言でやる気が出ました。今、その先輩と同じ大学に通うことができています。

谷津 ところで、2人とも入学試験の際に小論文や面接があったり、志願理由書を提出しなければならなかったりして大変だったと思いますが、どのように対策を立てましたか。

市川 私は小論文と面接の試験がありました。小論文は過去問では手応えを感じることができず、他の大学の過去問にも取り組みました。面接は担当の先生に細かく指導して頂きました。

谷津 市川さんの面接・小論文の指導担当は、校長先生でしたね。館女では校長先生も進路指導に関わってくださいます。これも館女のセールスポイントの1つですね。校長先生には、何回くらい指導していただいたのですか。

市川 週に1～2回は指導してくださいました。校長先生は出張などでお忙しい方がいましたが、試験直前には、わざわざ前橋から学校まで戻って来て面倒を見ていたいこともあります。とてもありがたいことだなと感謝しています。

飯塚 私は受験科目に英語、理科、国語の小論文があったので、この3教科を何度も指導していただきました。この他に面接指導も受けたので、私1人のために何人の先生方が手をかけてくださいました。どの先生方からも熱意が伝わり、感謝してもし切れません。

谷津 館女には生徒思いの先生が本当にたくさんいると自負しています。それを実感してくれている卒業生がいるのであれば、これほど嬉しいことはありません。ところで、合格した瞬間の気持ちは覚えていますか。

市川 倍率が高く、試験当日の手応えも無かったので不安に思っていました。

した。その分、合格と分かった時はとにかく嬉しかったです。合格発表の時間には学校にいたのですが、PCの画面を見て「わあ！」と声を出し、気づいたらお世話になった先生方のもとへ走っていました。

飯塚 合格発表を1回見ただけでは脳が処理し切れませんでした（笑）「あ、これは私の番号があるってことだよな」という感じで、4～5回は確認しました。もちろん嬉しかったのですが、安心したという気持ちの方が大きかったです。「これで先生方や家族に良い報告ができる」と思うとホッとしたしました。

## 未来の自分を描ける高校へ

谷津 今だから言えることですが、皆さんを指導してくださった先生方からは多くのポジティブなコメントを頂いていました。それでも実際に合格の報告を聞いた時には、私も飛び上がるような思いでしたね。さて大学に入学した現在は、どのようなことを頑張っていますか。

市川 主に小学校の教科教育法を学んでいます。授業は国語、理科、体育や音楽など多岐にわたっていて、高校の授業のような錯覚に陥ってしまうほどです。また、小学校でのボランティアや飲食店でのアルバイトを頑張っています。様々な経験を積んで広い視野を持ち、子どもたちのことを思いやれる小学校教諭になりたいです。

飯塚 私は来週から大学病院で実習が始まります。講義や実習に向けて毎日の準備も多く、往復の電車の中で課題を済ませることもあります。様々な仕事をこなせて、患者さんから頼られる看護師になることが目標です。

谷津 2人とも本当に素晴らしい大学生ですね。最後に、館女を目指す中学生にメッセージをお願いします。

市川 館女を選んで後悔はありません。「女子校は嫌だ」って思う人もいるかもしれませんのが、女子校には女子校の良さがあります。勉強も部活動も学校行事も全力でやり切れる学校ですし、努力次第で希望の進路を勝ち取れる環境が整っています。たった1度の高校生活です。館女に来て、全力で駆け抜けて欲しいです。

飯塚 ほとんど市川さんに言われてしまいました（笑）館女は制服を変えたりInstagramを始めたりしていますが、このことに限らず、先生方も生徒も「今よりもっと良くしていこう」と強く思っていて、そういう雰囲気が学校全体にあります。そんな雰囲気の中で3年間を過ごせば、人として成長できないわけがないです。市川さんと同じ言葉になりますが、たった1度の高校生活を後悔しないで過ごして欲しいです。



# 学校行事

## 一生の思い出に残る 魅力的な学校行事

館女生の満足度を大きく高めているのが、魅力的な学校行事の数々です。体育祭・<sup>ゆうぎ</sup>友誼祭・球技大会などの行事では、校内は声援や熱気に溢れ、クラスや学年を超えた絆を深める絶好の機会となります。また、沖縄修学旅行では、異なる文化に触れることで多様性の時代を生きる感覚が養われます。



## Campus Life

### 1学期

4月～7月

- 入学式
- 新入生歓迎会（対面式・部活動紹介）
- 新入生校外オリエンテーション
- 群馬県高等学校総合体育大会壮行会
- 生徒総会
- 1学期中間テスト
- 体育祭（3年に2回）
- 1学期期末テスト
- キャリア研究訪問①（1年生）
- 友誼祭（3年に1回）
- 夏季前期課外
- 学習合宿（3年生）



### 2学期

8月～12月

- 学校説明会
- 夏季後期課外
- オープンスクール①
- 2学期中間テスト
- 修学旅行（2年生）
- キャリア研究訪問②（1年生）
- 大学教授等模擬授業
- オープンスクール②
- 球技大会
- 開校記念式典
- 2学期期末テスト
- 予餞会
- 冬季課外

*Voices*

### 体育祭

開会式の時に全校生徒で円陣を組むのが伝統です。障害物競走や玉入れは運動が苦手な人でも笑顔で参加できまし、100m走やリレーでは校内の盛り上がりが最高潮になります。一部の種目には先生方も参加してくださいます。男子の目を気にしない「女の戦い」はとても熱く、楽しいです！

*Voices*

### 友誼祭

2日間にわたって行われる館女最大のイベントです。クラスごとにカフェやゲームをする企画を考えたり、部活動や有志団体によるパフォーマンスがあつたりします。地域の方々と協力し、たくさんのキッチンカーも来ます。令和6年度に行われた友誼祭では、約3,000名の方々にお越しいただきました！

*Voices*

### 修学旅行

3泊4日で沖縄本島に行きます。青い海・白い砂浜でのシュノーケリングやシーカヤック、美ら海水族館のジンベエザメ、国際通りでのショッピング、沖縄衣装やシーサー作りなどの文化体験、平和学習などボリューム満点。とにかく沖縄を満喫できて、一生の思い出となる最高の4日間です！

3学期  
1月～3月

- 大学入学共通テスト
- 学年末テスト
- 卒業式
- 向井千秋記念子ども科学館（2年生）

9

# 部活動

全国大会常連のボート部・ボクシング部・筝曲部・放送部を筆頭に、各部が熱心に活動しています。困難に立ち向かう姿勢、集中力、仲間を優しく思いやるチームワークなどを学ぶ場となっています。



## ●ボート部

令和5年度アジアジュニア選手権銀メダル・全国高等学校総合体育大会シングルスカル優勝。この他にも、全国高等学校選抜大会や国民スポーツ大会などに群馬県代表として出場し、数々の華々しい実績を残しています。



## ●特別活動部（水泳）

令和6年度関東大会出場。普段はそれぞれスイミングスクールで練習していますが、大会には「チーム館女」として出場しています。全員がベストタイムの更新と全国大会への出場を目指して頑張っています。



## ●硬式テニス部

たとえ初心者であっても基本から丁寧に指導を受けることができ、試合に勝つための能力が身に付きます。個人戦・学校対抗戦ともに関東大会出場を目指して活動しています。



## ●サッカーチーム

ほぼ全員が初心者からのスタートですが、トーナメント戦・リーグ戦・練習試合などの対外試合を数多く経験する中で強豪校とも渡り合えるようになるなど、成長の著しい部です。

## ●ソフトテニス部

令和6年度関東大会出場。県内でも伝統ある強豪校として広く知られています。外部コーチをお迎えし、数多くの対外試合の経験を積みながら、技術の向上を図っています。

## ●ソフトボール部

攻撃・守備など様々な場面を想定して丁寧な練習を行っています。活動中はもちろん、プライベートでもとても仲が良く、グラウンドにはいつも大きな掛け声が響き渡っています。



## ●ダンス部

コンテンポラリー、ストリート、ジャズなどに幅広く挑戦しています。県内の大会やコンクールに向けてレッスンを重ねるほか、学校行事では息ピッタリのダンスを披露し、観客を魅了します。

## ●卓球部

基礎技術の向上はもちろのこと、選手一人ひとりの個性に合わせた戦術を磨いています。目標は「個人戦シングルス県ベスト32・個人戦ダブルス県ベスト16・学校対抗戦県ベスト8」です。

## ●バスケットボール部

明るく、楽しく、全力で取り組めるメンバーが揃っています。基礎的な技術を疎かにしないことを心掛け、「見ていて楽しい。応援したくなる」と言われるチームを目指します。



## ●バドミントン部

テーマは「成長と変化」。「入部して何かが変わったね」と周囲の方々から声を掛けていただけるような一人ひとりになるべく活動しています。個人戦・学校対抗戦ともに関東大会出場を目標としています。

## ●バレーボール部

「より高く、より正確に」をモットーに、皆で繋ぐ全員バレーボールを目指しています。対外試合を頻繁に行い、コミュニケーションを構築しながら、コンビネーション攻撃の技術を磨いています。

## ●ボクシング部

令和6年度全日本Jr.選手権に出場するなど、毎年全国の舞台で戦っています。全国的に珍しい女子校のボクシング部として、小説「ボクシングガールズ」のモデルになりました。マスコミの皆さんにも度々取り上げていただいている。



## ●陸上競技部

令和4年度関東大会出場。校内だけでなく太田市陸上競技場などでも練習を行うことで、より本番に近い環境を想定し、1秒・1cmを削り出す努力を続けています。



## ●芸術部

イラスト・美術・書道の活動を行っています。学校行事ではパフォーマンスを行って観客を盛り上げたり、作品を校内に掲示したりして、校舎に華を添えています。



## ●放送部

令和7年度全国高等学校総合文化祭出場。また、群馬県高等学校総合体育大会の開会式などの重要なイベントで司会も務めました。アナウンス部門だけでなく、朗誦部門でも誇れる成績を残しています。



## サッカー部

高校からサッカーを始めた選手が多いので、誰でも入部しやすい環境です。サッカーを楽しみながらもしっかりトレーニングを積み、県内外の強豪校にも負けないチームを目指しています。土日や長期休業中にはトーナメント戦やリーグ戦などの試合があり、実戦経験を積み重ねる中でチームメイトとの絆が深まります。



## 吹奏楽部

コンクール西関東大会出場を目指して真剣に練習に取り組んでいます。毎年5月に定期演奏会を開催しているほか、壮行会など学校行事での演奏を担当しています。パートリーダーを中心に皆で意見を出し合い、心を合わせて1つの音楽を奏でます。聴いてくださる方々に感動していただけるよう頑張っています。



## ●アーチェリー部

令和6年度関東大会出場。全員が初心者ですが、高い集中力と効率の良い練習をモットーに、県大会では常に上位に入賞しています。目標はもちろん全国大会出場です。



## ●吹奏楽部

「県コンクール金賞・西関東大会出場」を目標に毎日ひたむきに練習を積み重ねています。アンサンブルコンテストや群馬県高等学校総合文化祭でも輝かしい実績を残しています。



## ●演劇部

令和6年度創作脚本賞受賞。キャストも裏方も力を合わせ、笑いあり・涙ありのステージを創り上げます。館林市のご当地アイドル「Menkoi ガールズ」とのコラボレーションステージも開催しました。



## ●被服・手芸部

部員どうしの仲の良さは他のどの部にも負けません。大きなものから小さなものまで様々な作品を作っています。個性豊かなメンバーが集まって、楽しながらスキルを磨いています。



## ●マンドリン・ギター部

令和7年度全国高等学校総合文化祭出場。各種施設に招待されたり、イベントで演奏を披露したりするなど、その美しい音色で地域の皆様から絶大な人気を誇る部です。



## ●箏曲部

令和7年度全国高等学校総合文化祭出場。古典的な美しい調べから最新の流行曲までを幅広く奏でます。定期演奏会を開催したり、地域の中学生とも交流したりするなど精力的に活動しています。

*Club activities*

Voice

卒業生

# 活躍する卒業生

Voice

卒業生



てら うち しい な  
寺内 詩菜

足利市立協和中学校出身。令和2年度本校卒業。  
群馬大学共同教育学部人文社会系を経て、群馬県公立  
中学校にて社会科教諭として勤務。

高校2年生の終わりに、コロナ禍で突然の休校期間に入りました。ステイホームを続ける日々に「この先、私の人生はどうなってしまうのだろうか」と不安を感じていました。そこで、リモートでホームルームを開催してくださったり、独自の映像授業を作成してくださったりした館女の先生方のおかげで、立ち止まらずに学び続けることができました。この時に将来の目標が明確になり、教師として児童生徒を導くことのできる人になろうと決めました。

現在は、渋川市内の中学校で社会科教諭をしています。単に知識を伝えるだけでなく、生徒たちが他者と協働したり課題を解決したりするための力を育てることを意識しています。どんな時も、生徒の良さを伸ばすことのできる教員でありたいと思っています。館女生の時に憧れていた先生に少しでも近づけるよう、頑張っていきます。



ボーティタンワード

太田市立宝泉中学校出身。令和2年度本校卒業。  
新潟大学医学部保健学科を経て、国家公務員共済組合  
連合会九段坂病院にて看護師として勤務。

館女生時代はとにかく毎日元気に過ごしていました。色々な先生や友達に自分から積極的に話しかける性格で、球技大会などの学校行事では誰よりも声を出していたと思います。また、受験期には担任の先生のご指導のもと、友人とリモート画面で繋ぎ、お互いに自習している手元を写し合いながら、1日10時間以上競い合って勉強していました。館女でかけがえのない思い出を作ることができ、妹にも館女を強く勧めたほどです。そして実際に妹も館女生になりました。

私は日本語が話せない家族があり、家族と一緒に通院して通訳を務める機会が多くありました。幼少期からこのような経験を積む中で、外国人に対する医療に興味をもつようになりました。今後、ますます多くの外国人が日本を訪れる事になります。異国での地で不安に感じている外国人患者さんを助けられるような看護師になりたいです。

Voice

卒業生



ない とう あき ら  
内藤 晶羅

館林市立多々良中学校出身。令和元年度本校卒業。  
獨協大学外国語学部ドイツ語学科を経て、株式会社群馬銀行  
にて総合職として勤務。

勉強にもスポーツにも真剣に取り組みたいと思い、館女に入学しました。館女の授業を通じて英語が大好きになり、質問をするために毎日のように職員室に通っていましたが、先生方はいつも優しく丁寧に教えてくださいました。おかげで語学系の大学に進学することができ、現在は外国人のお客様に対する接客も担当しています。また、バドミントンが大好きで、部活動だけでなくクラブチームにも加入していました。館女で文武両道を極めようと必死で過ごした日々が、現在の私を形作っていると言っても過言ではありません。

現在は銀行で融資を担当しており、各種個人向けローンなどの業務を担当しています。最適なご提案ができるようお客様のお話によく耳を傾けることを心掛けています。また、金融に関する資格を取得したり、犯罪防止などの観点からお客様に丁寧にお声を掛けたりすることも欠かさないようにしています。



## 群馬県立館林女子高等学校

〒374-0019 群馬県館林市尾曳町6番1号  
TEL.0276-72-0139 FAX.0276-72-7112  
✉ kanjo-hs@edu-g.gsn.ed.jp



館女公式 website



館女公式 Instagram

### MAP

● 東武伊勢崎線 館林駅東口下車 徒歩20分

